別紙－１

建設ＩＣＴ活用計画書（土工）

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する  工種・数量 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | | 作業内容 | | 採用する  技術番号  （参考） | | 技術番号・技術名 |
| □ | ３次元起工測量 |  | |  | | 1 空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量  2 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量  3 TS等光波方式を用いた起工測量  4 TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量  5 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた起工測量  6無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  7地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  8 その他の３次元計測技術を用いた起工測量  　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | | | | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  | | | |  |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | □ | 掘削工 | |  | １　３次元マシンコントロール（ブルドーザ）  ２　３次元マシンコントロール（バックホウ）  ３　３次元マシンガイダンス（ブルドーザ）  ４　３次元マシンガイダンス（バックホウ） | |
| □ | 盛土工 | |  |
| □ | 路体盛土工 | |  |
| □ | 路床盛土工 | |  |
| □ | 法面整形工 | |  |
| □ | ３次元出来形管理等の  施工管理 | □ | 出来形 | |  | 1 空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理  2 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理  3 TS等光波方式を用いた出来形管理  4 TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理  5 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた出来形管理  6 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理  7 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理  8 施工履歴データを用いた出来形管理（河床掘削）  9 施工履歴データを用いた出来形管理（地盤改良工）  10施工履歴データを用いた出来形管理（土工）  11地上写真測量を用いた出来形管理  12その他の３次元計測技術を用いた出来形管理  　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| □ | 品質 | |  | 1 ＴＳ･ＧＮＳＳによる締固め回数管理 | |
| □ | ３次元データの納品 |  |  | | |  | |

* 1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
  2. ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
  3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－1

建設ＩＣＴ活用計画書（舗装工）

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する  工種・数量 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | | 作業内容 | | 採用する  技術番号  （参考） | | 技術番号・技術名 |
| □ | ３次元起工測量 |  | |  | | 1 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量  2 トータルステーション等光波方式を用いた起工測量  3 トータルステーション（ノンプリズム方式）を用いた起工測量  4 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  5 その他の３次元計測技術を用いた起工測量  　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | | | | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  | | | |  |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | □ | 路盤工 | |  | １　３次元マシンコントロール（モータグレーダ） | |
| □ | ３次元出来形管理等の  施工管理 | □ | 出来形 | |  | 1 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理  2 TS等光波方式を用いた出来形管理  3 TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理  4 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理  5 その他の３次元計測技術を用いた出来形管理  　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| □ | ３次元データの納品 |  |  | | |  | |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－1

建設ＩＣＴ活用計画書（河川浚渫）

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する  工種・数量 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | | 作業内容 | 採用する  技術番号  （参考） | | 技術番号・技術名 | |
| □ | ３次元起工測量 |  |  | | 1 音響測深機器を用いた起工測量  2 その他の３次元計測技術を用いた起工測量  　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | | | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 | |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  | | |  | |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | 浚渫工（バックホウ浚渫船） | |  | | 1 ３次元マシンコントロール建設機械  2 ３次元マシンガイダンス建設機械 | |
| □ | ３次元出来形管理等の  施工管理 | 出来形 | |  | | 1 音響測深機器を用いた出来形管理  2 施工履歴データを用いた出来形管理  3 その他の３次元計測技術を用いた出来形管理  　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| □ | ３次元データの納品 |  | | | |  | |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. 注２） ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

建設ＩＣＴ活用計画書（舗装工（修繕工））

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する  工種・数量 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | | 作業内容 | | 採用する  技術番号  （参考） | | 技術番号・技術名 | |
| □ | ３次元起工測量 |  | |  | | 1 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量  2 トータルステーション（ノンプリズム方式）を用いた起工測量  3 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  4 その他の３次元計測技術を用いた起工測量  　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | | | | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 | |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  | | | |  | |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | □ | 切削オーバーレイ工 | |  | | 1. ３次元位置を用いた施工管理システム（路面切削機） | |
| □ | 路面切削工 | |  | |
| □ | ３次元出来形管理等の  施工管理 | □ | 出来形 | |  | | 1 施工履歴データを用いた出来形管理  2　その他の３次元計測技術を用いた出来形管理  　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| □ | ３次元データの納品 |  |  | | | |  | |

* 1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
  2. 注２） ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
  3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－1

建設ＩＣＴ活用計画書（地盤改良工）

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する  工種・数量 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | | 作業内容 | | 採用する  技術番号  （参考） | | 技術番号・技術名 |
| □ | ３次元起工測量 |  | |  | | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量  2地上型レーザースキャナーを用いた起工測量  3 TS等光波方式を用いた起工測量  4 TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量  5 RTK-GNSSを用いた起工測量  6 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  7 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  8 その他の３次元計測技術を用いた起工測量  　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | | | | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  | | | |  |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | □ | 安定処理 | |  | １ ３次元マシンガイダンス機能を持つ地盤改良機  2 ３次元マシンコントロール建設機械  3 ３次元マシンガイダンス建設機械 | |
| □ | スラリー撹拌 | |  |
| □ | 中層混合処理 | |  |
| □ | ３次元出来形管理等の  施工管理 | □ | 出来形 | |  | 1 施工履歴データを用いた出来形管理 | |
| □ | ３次元データの納品 |  |  | | |  | |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. 注２） ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－１

建設ＩＣＴ活用計画書（土工1000m3未満）

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する  工種・数量 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | | 作業内容 | | 採用する  技術番号  （参考） | | 技術番号・技術名 | |
| □ | ３次元起工測量 |  | |  | | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量  2地上型レーザースキャナーを用いた起工測量  3 TS等光波方式を用いた起工測量  4 TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量  5 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた起工測量  6 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  7 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  8 その他の３次元計測技術を用いた起工測量  　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | | | | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 | |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  | | | |  | |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | □ | 掘削工 | |  | | １　３次元マシンガイダンス | |
| □ | 盛土工 | |  | |
| □ | 路体盛土工 | |  | |
| □ | 路床盛土工 | |  | |
| □ | 法面整形工 | |  | |
| □ | ３次元出来形管理等の  施工管理 | □ | 出来形 | |  | | 1モバイル端末を用いた出来形管理  2空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理  3地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理  4 TS等光波方式を用いた出来形管理  5 TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理  6 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた出来形管理  7無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理  8地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理  9施工履歴データを用いた出来形管理（河床掘削）  10施工履歴データを用いた出来形管理（地盤改良工）  11施工履歴データを用いた出来形管理（土工）  12地上写真測量を用いた出来形管理（土工編）（案）（土工）  13 その他の３次元計測技術を用いた出来形管理  　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| □ | ３次元データの納品 |  |  | | | |  | |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. 注２） ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－１

建設ＩＣＴ活用計画書（小規模土工）

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する  工種・数量 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | | 作業内容 | | 採用する  技術番号  （参考） | | 技術番号・技術名 | |
| □ | ３次元起工測量 |  | |  | | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量  2地上型レーザースキャナーを用いた起工測量  3 TS等光波方式を用いた起工測量  4 TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量  5 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた起工測量  6 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  7 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  8 その他の３次元計測技術を用いた起工測量  　 （ ） | |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | | | | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 | |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  | | | |  | |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | □ | 掘削工 | |  | | １　３次元マシンガイダンス建設機械 | |
| □ | ３次元データの納品 |  |  | | | |  | |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－１

建設ＩＣＴ活用計画書（構造物工（橋脚・橋台））

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する  工種・数量 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | | 作業内容 | | 採用する  技術番号  （参考） | | 技術番号・技術名 | |
| □ | ３次元起工測量 |  | |  | | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量  2地上型レーザースキャナーを用いた起工測量  3 TS等光波方式を用いた起工測量  4 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  5 その他の３次元計測技術を用いた起工測量  　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | | | | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 | |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  | | | |  | |
| □ | ３次元出来形管理等の  施工管理 | □ | 出来形 | |  | | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理  2地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理  3ＴＳ等光波方式を用いた出来形管理  4無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 | |
| □ | ３次元データの納品 |  |  | | | |  | |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－１

建設ＩＣＴ活用計画書（基礎工）

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する  工種・数量 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | | 作業内容 | | 採用する  技術番号  （参考） | | 技術番号・技術名 | |
| □ | ３次元起工測量 |  | |  | | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量  2地上型レーザースキャナーを用いた起工測量  3 TS等光波方式を用いた起工測量  4 TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量  5 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた起工測量  6 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  7 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  8 その他の３次元計測技術を用いた起工測量  　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | | | | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 | |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  | | | |  | |
| □ | ３次元出来形管理等の  施工管理 | □ | 出来形 | |  | | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理  2地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理  3 ＴＳ等光波方式を用いた出来形管理  4 ＴＳ（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理  5 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた出来形管理  6無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理  7地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理  8その他の３次元計測技術を用いた出来形管理  　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| □ | ３次元データの納品 |  |  | | | |  | |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－１

建設ＩＣＴ活用計画書（擁壁工）

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する  工種・数量 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | | 作業内容 | | 採用する  技術番号  （参考） | | 技術番号・技術名 | |
| □ | ３次元起工測量 |  | |  | | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量  2地上型レーザースキャナーを用いた起工測量  3 TS等光波方式を用いた起工測量  4 TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量  5 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた起工測量  6 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  7 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  8 その他の３次元計測技術を用いた起工測量  　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | | | | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 | |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  | | | |  | |
| □ | ３次元出来形管理等の  施工管理 | □ | 出来形 | |  | | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理  2地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理  3 ＴＳ等光波方式を用いた出来形管理  4 ＴＳ（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理  5 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた出来形管理  6無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理  7地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理  8その他の３次元計測技術を用いた出来形管理  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| □ | ３次元データの納品 |  |  | | | |  | |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
   1. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－1

建設ＩＣＴ活用計画書（浚渫工（港湾））

　当該工事において、建設生産プロセスの各段階でＩＣＴ施工技術を活用する場合は、左端のチェック欄に「■」と記入する。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | | 作業内容 | 採用する  技術番号  （参考） | | 技術番号・技術名 | |
| □ | ３次元起工測量 |  |  | | 1 マルチビーム測深システムによる起工測量 | |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | | | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 | |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  | | |  | |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | 浚渫工（ポンプ・グラブ・バックホウ浚渫船） | |  | | 1 ３次元位置を用いた施工管理システムを搭載した建設機械 | |
| □ | ３次元出来形管理等の  施工管理 | 出来形 | |  | | 1 マルチビーム測深システムによる出来形管理 | |
| □ | ３次元データの納品 |  | | | |  | |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. ICT施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」と記入する。
3. 具体的な工事内容及び施工対象範囲については、契約後、施工計画の提出までに、発注者へ提案・協議し決定する。
4. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－1

建設ＩＣＴ活用計画書（基礎工（港湾））

　当該工事において、建設生産プロセスの各段階でＩＣＴ施工技術を活用する場合は、左端のチェック欄に「■」と記入する。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | | 作業内容 | 採用する  技術番号  （参考） | | 技術番号・技術名 | |
| □ | ３次元起工測量 |  |  | | 1 マルチビーム測深システムによる起工測量 | |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | | | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 | |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  | | |  | |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | 基礎捨石工 | |  | | 1 ３次元位置を用いた施工管理システムを搭載した建設機械 | |
| □ | ３次元データの納品 |  | | | |  | |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」と記入する。
3. 具体的な工事内容及び施工対象範囲については、契約後、施工計画の提出までに、発注者へ提案・協議し決定する。
4. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－1

建設ＩＣＴ活用計画書（ブロック据付工（港湾））

　当該工事において、建設生産プロセスの各段階でＩＣＴ施工技術を活用する場合は、左端のチェック欄に「■」と記入する。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | | 作業内容 | 採用する  技術番号  （参考） | | 技術番号・技術名 | |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | ブロック据付工 | |  | | 1 ３次元位置を用いた施工管理システムを搭載した建設機械 | |
| □ | ３次元測量 | 完成形状の把握（水中部・気中部） | |  | | (水中部)  1 マルチビーム測深システム、  （気中部）  2 UAVやレーザースキャナーによる測量 | |
| □ | ３次元データの納品 |  | | | |  | |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」と記入する。
3. 具体的な工事内容及び施工対象範囲については、契約後、施工計画の提出までに、発注者へ提案・協議し決定する。
4. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－1

建設ＩＣＴ活用計画書（海上地盤改良工（港湾））

　当該工事において、建設生産プロセスの各段階でＩＣＴ施工技術を活用する場合は、左端のチェック欄に「■」と記入する。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | | 作業内容 | 採用する  技術番号  （参考） | | 技術番号・技術名 | |
| □ | ３次元起工測量 |  |  | | 1 マルチビーム測深システムによる起工測量 | |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | | | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 | |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  | | |  | |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | 浚渫工（ポンプ・グラブ・バックホウ浚渫船） | |  | | 1 ３次元位置を用いた施工管理システムを搭載した建設機械 | |
| □ | ３次元出来形管理等の  施工管理 | 出来形 | |  | | 1 マルチビーム測深システムによる出来形管理 | |
| □ | ３次元データの納品 |  | | | |  | |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. 注２） ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」と記入する。
3. 具体的な工事内容及び施工対象範囲については、契約後、施工計画の提出までに、発注者へ提案・協議し決定する。
4. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ